

調査報告書サマリー

MFP/プリンタ/IT/サービス日本国内市場徹底分析レポート

『流通チャネル・オフィス IT サービス・地域別

MFP/プリンタ/IT 市場の最新動向調査・分析』

マルチクライアントレポート

2022 年版

株式会社 インターウォッチ

東京都千代田区神田須田町 1-12-8

JLB グランエクリュ神田

TEL 03-3526-6461

FAX 03-3526-6462

E-mail : interwatch@iwco.co.jp

《レポート発刊にあたって》

全世界的にリモートワークと出社のハイブリッド勤務が定着する中、日本市場においてはオフィスへの出勤率は比較的高くなり、出力ボリュームもそれに伴い回復途上にある。とはいえ、ハイブリッド勤務が定着しつつあることでアフターサービスから得ていた収益は各社減少することは避けられず、その減少分を補えるような新たな各種オフィス・IT・DX サービスが立ち上がり、実績につながってきている。

具体的にはリコー・キヤノンが販売展開している「スクラムパッケージ」などの業種別に分類されたパッケージ商材などが日本市場ではコロナ禍で導入本数が増加傾向にあり、特に A3MFP 市場においては、出力ボリュームの減少に伴うアフターサービス収入の減少分を補填できる可能性のある商材或いはビジネスモデルとして注目に値する。これまで直販中心であった「スクラムパッケージ」商材がディーラー経由での販売数量も増えているとされており、ディーラーからの販売展開の仕方も気になる点ではある。

その他、コニカミノルタ・キヤノンは自治体 DX サービス専門会社を設立して 2021 年 10 月から自治体への DX 推進のためのコンサルティングを開始するなど、複合機とは関連のないソリューション商材などの営業活動の実態はどのようになっているのかといった動向なども追いかける必要がある。

また、新たなサービスや企業努力だけでは限界であるとして、2022 年 3 月にはキヤノンマーケティングジャパンが先陣を切った形で消耗品（LP や大判 IJ プリンタ、コピー用紙）の値上げを発表しており、2022 年は消耗品の値上げだけでなく、ハード本体なども値上げの対象となっていくものと想定され、今後の値上げの動きも注目される。また、これまでのような低価格攻勢をかけてエンドユーザーを獲得する動きは控えるかどうかといった点も気になるポイントではある。

出力ボリュームが見込める業種・業務に対する各社のパーティカル戦略やそれに伴う販売チャネルの変化、ネット通販チャネルの台頭なども継続して注視する必要がある。

A3 ビジネスインクジェット MFP は A3 電子写真系の複写機市場への脅威とはなっていないものの、教育市場では着実に MIF を拡大しており、注目ポイントである。

本調査レポートでは、昨年に引き続き国内のプリンタ/MFP 市場の最新の販売チャネル構造とユーザー層分析、全国都道府県別メーカー勢力図、さらにその内訳として具体的なディーラーの販売状況はどのようになっているのかなどを明らかにすることにより、国内プリンタ/MFP 市場の現状と今後の方向性を調査・分析するものである。

A. 調査対象先

1. レーザー/LED プリンタメーカー/ベンダー	約 14 社
2. 複合機 (A3/A4 複写機ベース製品) メーカー/ベンダー	約 8 社
3. インクジェットプリンタメーカー/ベンダー	約 6 社
4. インパクトドットプリンタメーカー/ベンダー	約 10 社
5. 訪販系システム系ディーラー	約 50 社
6. 事務機系ディーラー	約 10 社
7. 主要量販店	約 10 社
8. メーカー直系販売会社	約 10 社

合計 約 118 社

B. 調査方法

1. 調査対象先に対する直接訪問&リモート面接インタビュー
2. 弊社定期刊行情報サービス「プリンタウォッチャー」等弊社蓄積データ
3. 公開されている統計等のオープンデータ

C. 調査対象範囲

調査対象範囲は 2019 年～2024 年とする

D. 調査概略

1. 調査形態、及び提供サービス、報告書
 - 1) 本調査はマルチクライアントによる調査である
 - 2) ご希望により報告書刊行後、報告会を実施
 - 3) 報告書を購入していただいたクライアントに対する、問い合わせによるアフターサービス
2. 調査期間
2022 年 5 月～2022 年 8 月
3. 調査報告書刊行
2022 年 9 月 20 日
4. 調査報告書価格
650,000 円 (消費税別)
5. 調査担当
武村三幸 岩崎真理雄 誉田和也 野村哲夫

《目次》

I. 全体集計分析編

1. 調査結果分析	1
1) 日本国内プリンタ/MFP 市場の推移 (台数・金額、2019 年～2021 年)	1
(1) 出荷台数/ (2) 出荷金額	
2) 2021 年から 2022 年にかけてのプリンタ/MFP 国内市場概要と今後の展望	3
3) 主要各社の IT ソリューション/オフィスサービス (OS) 事業展開について	4
(1) キヤノンマーケティングジャパン	4
(2) リコージャパン	5
(3) 富士フイルムビジネスイノベーション	6
(4) コニカミノルタジャパン	6
(5) 京セラドキュメントソリューションズジャパン	7
4) 新型コロナウイルスの影響によるメーカー別国内プリントボリューム予測	8
(1) A3 レーザーMFP (コピーベース MFP)	8
■メーカー別業種別 PV の動向	10
(2) A4 レーザープリンタ・MFP	11
(3) インクジェットプリンタ・MFP	13
5) 2019 年/2021 年/2022 年の主な納入案件の事例	15
6) 各販売チャネルの傾向	57
7) 販売チャネルの定義	60
8) レーザー/LED プリンタ国内市場について (A3 カラーレーザー、A4 カラーレーザー、モノクロレーザー別の販売傾向)	61
2. 国内プリンタ市場のブランド別出荷台数推移 (2019 年～2021 年実績、2022 年見込、2022 年～2024 年予測)	64
1) カラーレーザー/LED プリンタ (プリンタ単機能機)	64
(1) 出荷台数/ (2) 出荷金額	
2) モノクロレーザー/LED プリンタ (プリンタ単機能機)	66
(1) 出荷台数/ (2) 出荷金額	
3) インクジェット MFP	68
(1) 出荷台数/ (2) 出荷金額	
4) インクジェット SFP	70
(1) 出荷台数/ (2) 出荷金額	
5) ビジネスインクジェット	72
(1) 出荷台数/ (2) 出荷金額	
6) ドットインパクト	74
(1) 出荷台数/ (2) 出荷金額	
7) カラーデジタル PPC/MFP	76

(1) 出荷台数/ (2) 出荷金額	
(3) 主要3社のカラーPPC/MFPのモデル別/月別国内販売台数推移	78
①リコー ②富士フイルムビジネスイノベーション ③キヤノン	
8) モノクロデジタルPPC/MFP	81
(1) 出荷台数/ (2) 出荷金額	
3. 複写機・複合機メーカー別MIFについて	83
1) 日本市場のA3複写機複合機導入MIF台数(2021年時点)	83
(1) カラー/モノクロ別	83
2) 複写機・複合機メーカー別の「国内ドキュメントボリューム」について	84
3) 地域別MFP主力ディーラー一覧	85
4. 主要モデル別国内販売台数(単位・台、各メーカーからの出荷台数)	87
1) カラーレーザー/LEDプリンタ(プリンタ単機能機)	87
(1) サイズ別メーカー別出荷推移	87
①国内全体/②A3/A3ノビ/③A4	
(2) サイズ別ブランド別シェア(2021年)	90
①A3/A3ノビ/②A4	
(3) サイズ別主要モデル別月別国内販売台数推移(2021年1~12月)	92
①A3/A3ノビ/②A4	
2) モノクロレーザー/LEDプリンタ	96
(1) サイズ別主要モデル別月別国内販売台数推移(2021年1~12月)	96
①A3/A3ノビ/②A4	
(2) モノクロレーザー/LEDプリンタの国内ブランド別販売台数推移	100
①国内全体/②A3サイズ/③A4サイズ	
(3) サイズ別ブランド別シェア(2021年)	103
①A3/A3ノビ/②A4	
(参考) サイズ別主要モデル別月別国内販売台数推移(2022年1~6月)	105
(1) カラーレーザー/LEDプリンタ	105
(2) モノクロレーザー/LEDプリンタ	107
3) カラーレーザーMFP国内市場	109
(1) A4カラーレーザーMFPのメーカー別市場推移	109
(2) A3カラーレーザーMFPのメーカー別市場推移	109
(3) カラーレーザーMFPモデル別月別販売台数	110
4) A4モノクロレーザーMFP国内市場推移	111
5) 高機能A4MFP市場(日本市場)	112
6) インクジェットMFP市場	114
7) コンソール型インクジェット	115
8) 大判インクジェットプリンタ市場(A2サイズ以上)	116
9) 国内トナーカートリッジ市場	117

5. プリンタメーカー別販売力の総合比較分析	118
6. プリンタメーカー別販売チャネルの総合比較分析	119
7. プリンタメーカー別サポート体制の総合比較分析	120
8. プリンタ本体と消耗品別市場及びサードパーティ品の影響	121
1) レーザー/LED プリンタ（カラー、モノクロ別）の本体、純正・サードパーティ 消耗品市場推移	122
9. 主要 OEM・供給関係	122
1) カラーレーザー/LED プリンタ	122
2) モノクロレーザー/LED プリンタ	122
3) カラー/モノクロレーザーMFP	123
4) カラーデジタル PPC/MFP	123
5) モノクロデジタル PPC/MFP	123
【参考：業種別からみた国内レーザープリンタ市場】	124
【参考：POD 系商品の国内販売チャネル】	126
10. 今後の主要各社の部材不足やコロナ/ロックダウンによる供給影響見通しについて	131
1) レーザープリンタ&MFP	131
2) 複写機/複合機	131
3) 半導体の供給現状と今後の見通しについて	132
11. 日本国内の再生機生産及び需要について	133
12. 全国都道府県別プリンタ市場とその特色	135
1) 地域別・ベンダー別 LBP 販売台数（2021 年）	135

【共通項目】

(1) 国内全体	①モノクロレーザー/LED /②カラーレーザー/LED
(2) 北海道・東北	①モノクロレーザー/LED /②カラーレーザー/LED
(3) 関東・甲信越	①モノクロレーザー/LED /②カラーレーザー/LED
(4) 中部	①モノクロレーザー/LED /②カラーレーザー/LED
(5) 関西	①モノクロレーザー/LED /②カラーレーザー/LED
(6) 中国・四国	①モノクロレーザー/LED /②カラーレーザー/LED
(7) 九州・沖縄	①モノクロレーザー/LED /②カラーレーザー/LED

2) 地域別ベンダー別 PPC/MFP 販売台数	146
(1) 国内全体（2021 年）	146
3) 各地域のプリンタ販売の傾向分析と地域別主要各社個票	147
(1) 北海道	147
(2) 東北	155
(3) 関東・東京	164
(4) 中部	169

(5) 関西	174
(6) 中国・四国	178
(7) 九州・沖縄	182

II. 個別動向編

A. MFP・PPC メーカー・ベンダー編187

各社共通項目

- 1) 販売チャネル
 - (1) A3PPC/MFP (2) A4 PPC/MFP
- 2) 販売体制
- 3) 販促・プロモーション体制
- 4) 販売チャネル体制
 - (1) 主力の事務機ディーラー (2) 事務機ディーラーの販売比率 (数量ベース)
- 5) サポート体制
 - (1) メーカーの自営保守人員数と比率 (%) (2) 自営保守可能なディーラー
- 6) 2020年～2021年の販売動向について

1. キヤノン (キヤノンマーケティングジャパン)	187
2. リコー (リコージャパン)	192
3. 富士フイルムビジネスイノベーション(富士フイルムビジネスイノベーションジャパン)	200
4. シャープ (シャープマーケティングジャパン)	205
5. コニカミノルタ (コニカミノルタジャパン)	211
6. 京セラドキュメントソリューションズ(京セラドキュメントソリューションズジャパン)	217
7. 東芝テック	222

B. プリンタメーカー・ベンダー編227

各社共通項目

- 1) 国内プリンタ市場の印字方式別市場推移 (台数・金額、2019年～2024年)
- 2) 印字方式別販売チャネル別市場推移
- 3) 販売力
 - (1) チャネル別販売人員数/ (2) 販売組織形態/ (3) ディーラー・販売会社へのサポート・プロモーション体制/ (4) 販売・宣伝広告 (5) 主力ユーザーの業種別傾向
- 4) 販売チャネル
 - (1) 販売チャネル別主力ディーラーとその販売実績順位/ (2) 販売チャネル別比重と今後の方向性/ (3) 販売チャネル別主力会社数
- 5) サポート体制
- 6) 販売方法、販売形態の特色と今後の展開

1. キヤノン (キヤノンマーケティングジャパン)	227
2. セイコーエプソン (エプソン販売)	239
3. リコー (リコージャパン)	254
4. NEC	271
5. 富士通	281
6. 富士フイルムビジネスイノベーション	291
7. 沖電気工業	302
8. 京セラドキュメントソリューションズ(京セラドキュメントソリューションズジャパン)	314
9. 日本 HP	324
10. ブラザー工業 (ブラザー販売)	332

C. ディーラー事例編341

【各社に共通項目】

- 1) 直販／卸販別数量比率 (2021 年) 2) 直販先ユーザーの特色／卸売先の特色
- 3) 販売方法の特色 (PC 主体/SI/その他) (1) 強み・得意分野 (2) 今後の方向性
- 4) メーカー別方式別販売台数 (2020 年～2021 年、単位：台)
- 5) 販売体制 6) メーカーからの支援について 7) サポート体制
- 8) プリンタ消耗品の販売状況

全国主要ディーラーマップ	341
全国主要ディーラーのプリンタ、PPC/MFP 販売状況のポイント(ディーラー個票の集計)	350
1. アイ・イーグループ	351
2. 浅間商事	354
3. アポロオフィスシステム	357
4. イグアス	362
5. 内田洋行	366
6. エフ・ビー・エム	370
7. 大塚商会	373
8. オーニシ	376
9. OBC	379
10. 兼松エレクトロニクス	382
11. 神田通信機	385
12. カントー	388
13. 近藤商会	392
14. 三和コンピュータ	395
15. JBCC	398

16. ステラグループ	401
17. セント	405
18. 大興電子通信	410
19. ダイヤオフィスシステム	414
20. ダイワボウ情報システム	417
21. タキネット	422
22. 田中電機工業	425
23. 千葉測器	429
24. TD SYNEX	432
25. Too	437
26. トーテックアメニティ	441
27. 日本事務器	444
28. 萩原電気	447
29. 阪南ビジネスマシン	451
30. フォーデック	454
31. フューチャーイン	457
32. 北海道オフィスマシン	460
33. 丸紅情報システムズ	463
34. 三谷商事	467
35. メコム	471
36. ヤチヨコアシステム	474
37. 有隣堂	477
38. ライオン事務機	480
39. 菱洋エレクトロ	483
40. レイメイ藤井	486

III. 参考491

1. 店頭市場での年末年始プリンタ/複合機商戦レポート	491
2. 2021年度パーソナルコンピュータ国内出荷実績	509

【お申し込み方法】

お電話、FAX、E-Mail、または郵便により弊社担当に申し付けください。
ご質問・ご説明につきまして、直接訪問・リモートでさせていただきますのでお
気軽にお問い合わせください。

お申込書

資料名	2022年版プリンタ/MFP 国内市場徹底分析レポート 『流通チャネル・オフィス IT サービス・地域別 MFP/プリンタ/ IT 市場の最新動向調査・分析』
貴社名	
所属	
お名前	
ご住所	〒
TEL/FAX	
E-Mail	@

上記欄にご記入の上、FAX、郵送、または E-mailにてお送り下さい。
お電話でのお問い合わせでも結構です。

株式会社インターウォッチ

TEL : 03-3526-6461

FAX : 03-3526-6462

E-mail : interwatch@iwco.co.jp